

集団訓練による効果について ～にじ集団訓練の成果～

前号では「にじ」の集団訓練のあり方をご紹介しました。今号ではその成果についてご説明します。能動的に移動し、主体的に行動する機会がより多くなる環境下では、運動機能や高次脳機能が環境との相互作用で機能向上するという報告があります¹⁾。実際に「にじ」の集団訓練を通し、大部分の利用者は移動能力や機能的自立度評価法のスコアが向上しています。これらの能力向上は外出や生活管理の自立につながります。さらに就労を目指す方が利用する就労移行支援では2019年度利用者の6割が復職または一般就労することができました。

社会復帰を望む多くの方に「にじ」という環境で、就労や自立した生活を目指してチャレンジしていただければと思います。

参考文献

- 1) 高草木 薫・浅間 一：移動知：行動からの知能理解－構成論的観点と生物学的観点から、計測と制御 44:580-589,2005



ボッチャ訓練の様子



パソコン訓練の様子



健康教室を開催しました！

先日〈熱中症に対する知識の向上、理解〉を目的に健康教室を開催しました。利用者の皆さまが「にじ」の訓練を経て社会へ戻る際、自身で日常生活を見直し健康管理ができるように健康教室を定期的に開催しています。今回は初めての試みとして、月1回行っているお茶会と同時に開催し、少人数でテーブルを囲いお茶やコーヒー等を飲みながらリラックスした雰囲気の中で行いました。また、家庭で簡単に作れる経口補水液を実際に作って試飲をしてもらったりみなさんで会話を楽しんだりなど、明るく心地いい時間となりました。

今後も利用者様一人一人が自身の健康管理が行えるように日々の生活指導や予防活動を行っていきたいと思います。



家庭で経口補水液を作ろう！

- ①空の500mlのペットボトルを準備します
- ②市販のオレンジジュース(濃縮還元)200mlを入れます
- ③食塩1.5gを加え、溶かします
- ④水を加えて500mlにします

熱中症
予防



手作り経口補水液

～就労移行支援0Bの方のお話～

約4年程前、私は脳梗塞を発症し、福岡の回復期の病院を経て、自分自身のこれから先を考えると
もっと出来る事を増やしておきたいと思い「にじ」へ入所しました。

私には1つの大きな目標がありました。

それは、勤めていた会社に復職をするということです。

その為には、自立した1人での生活、通勤、労働に耐える体力を確保する必要がありました。

「にじ」の訓練では室内の訓練のみでは無く、

移動手段として必要不可欠なバスや電車で安全に乗れるように外出訓練を行っていただきました。

また、就労移行の訓練では、社会復帰を想定した実習からパソコンを使った訓練など多岐に渡るもので、
動く、考える、共存するというこれからの社会生活において必要な事を学びました。

何より訓練だけでは無く、障がいと付き合いながら社会生活にチャレンジしようと出会えた就労移行の
メンバーは私の生涯の宝物です。



退所して無事復職を果たし、1年が経ちました。無遅刻、無欠勤で安定した生活を送っています。

最初の1年は、事務職として勤めていましたがこの5月より、週の半分だけ念願の営業部の
仕事をさせて貰っています。

まだ近場の福岡県ですが、会社のメンバーに支えられながら、お客様に喜んで貰える様に頑張っ
ています。

今後の私の目標は、もっと体力を付けて、私の第2の故郷である大分県に行けるように頑張ります。



笑顔で仕事に励むOさん

Oさんはいつも前向きに目標を持って、
頑張られていました。また、第2の故
郷、大分に足を運んでくださいね。職員一
同お会いできるのを楽しみにしています。

～担当支援員より～



ホームページが見やすくなっています

別府リハビリテーションセンターのホームページには「にじ」についての情報や、よくある質問、
就労移行支援のブログなどを掲載しております。

スマートフォンやタブレット端末からも見やすくなっておりますのでぜひ一度ご覧ください。



よくある質問（にじ）

利用について

- ＋ 入所には条件がありますか？
- ＋ 医師管理が必要な人でも利用できますか？
- ＋ どのような疾患の方が多くですか？
- ＋ 申し込んだらすぐ利用できますか？
- ＋ 利用料金はどのくらいかかりますか？



<https://brc.or.jp/>

社会福祉法人農協共済 別府リハビリテーションセンター

障害者支援施設 にじ（機能訓練・生活訓練・就労移行支援・施設入所支援）

〒874-8611 大分県別府市鶴見1026-10

TEL: 0977-67-1716

ホームページ: <https://brc.or.jp/>